

社会科 夏休み 自由研究のすすめ

令和8年7月
川崎市立 中原小学校

ふだんの社会科の学習で、「もっと調べてみたいなあ」と思ったことはありませんか？ふだんはあまり時間がなくて思うように研究ができませんね。そこで、この長い夏休みを利用して自分で研究してみませんか。また、この夏休みで思い出に残るような研究をしてみようと思う人は、ぜひ挑戦してみてください。先生にもどんどん相談してくださいね。10月には、各区で毎年行われている社会科作品展があります。みなさんの作品を楽しみにしています。

<注意事項>

- ◆社会科作品展の出展対象となるのは、3～6年生です。
- ◆展示できる作品の大きさは、模造紙1～4枚です。
(ただし、はり合わせ方によっては展示できません。)
- ◆GIGA 端末等のプレゼンテーションソフトで作成した場合も、プリントアウトし規定に合わせて模造紙に貼ることで作品展の出展対象となります。
(ただし、会場に GIGA 端末等を設置することはできません。)

【作品のまとめ方の例】

・タイトル ・学校名 ・学年 ・名前

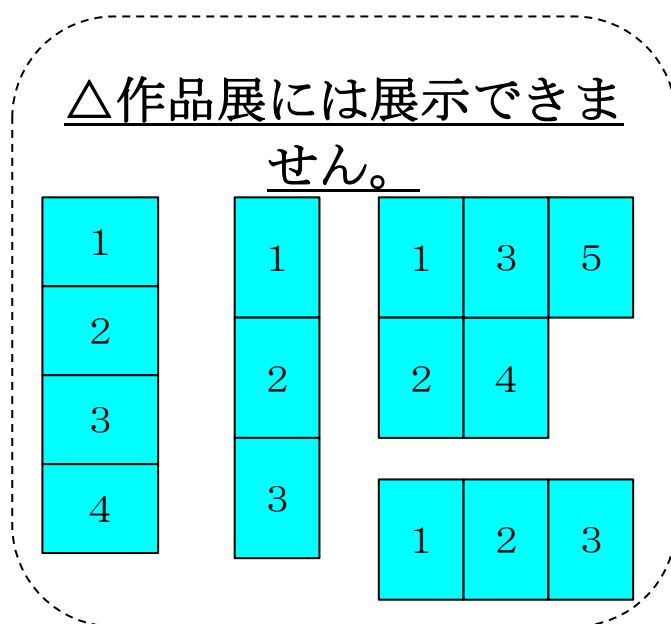
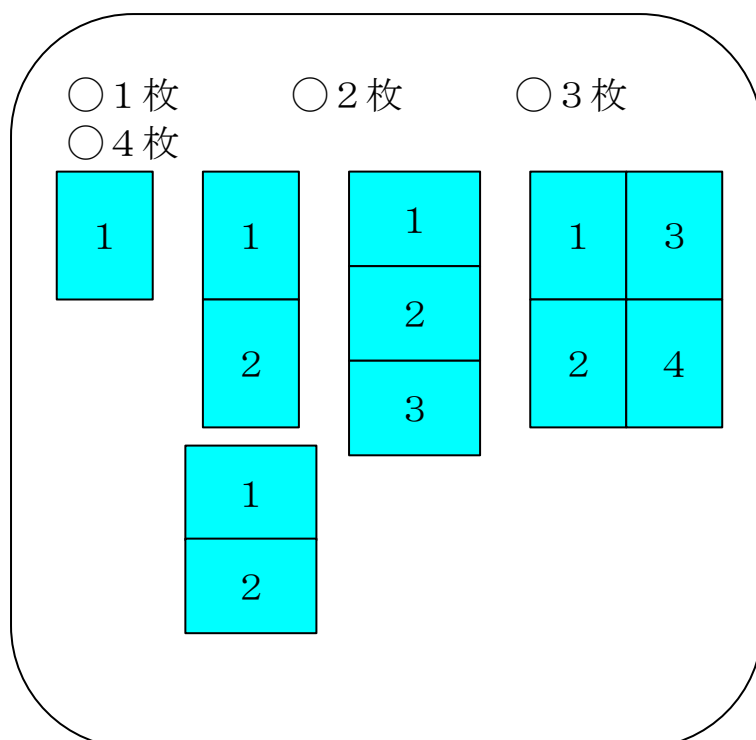
- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1. 研究をしようと思ったわけ | 2. 研究の方法（調べ方） |
| 3. 研究の内容（調べたこと） | 4. 研究のまとめ（わかったこと・感想） |
- ※参考資料

たとえば、各学年の学習内容に合わせて、
こんな研究はいかがですか？

【3年生】	【4年生】
・ぼく、わたしの学区地図 ・まちに届く野菜の産地調べ ・まちの中の広告調べ ・買い物、商店・商店街・商店会調べ ・〇〇工場での〇〇づくり ・〇〇さんの畑での〇〇づくり ・旅行の記録（自分のまちと比べて） ・消防署や警察署をたずねて ・まちのれきし 今とのちがい 今も残るもの	・家やまちのごみ調べ 清掃車を追って ・リサイクルや身の回りの環境 ・みんなに飲料水を届けるために ・わたしたちのくらしと電気、節電 ・過去の自然災害や現在のまちの備え ・二ヶ領用水の跡をたどる ・神奈川県を発展させた、こんな偉人 ・県内の文化財や年中行事 ・神奈川県の各地の様子 川崎市との違い

【5年生】	【6年生】
・全国の野菜の産地調べ その特徴 ・〇〇県の自然やくらし、産業、文化 ・ご当地ブランド食材の生産、そのこだわり ・川崎市や日本の工業、最新の〇〇づくり ・川崎市や日本の公害と現在、これから ・〇〇が私たちのもとに届くまで(物流) ・ICT で発展する産業 〇〇分野 ・日本の森林を守る人々 ・自然災害の被害を防ぐために	・市議会のしくみ ・市民の願いが生かされるまちづくり ・遺跡、文化財、博物館をたずねて ・縄文人体験 〇〇時代のくらし ・川崎市の歴史 古地図をたずねて ・外国とのつながり(文化、貿易、国際交流) ・世界の人々とオリンピック、パラリンピック ・戦争があった頃の様子 平和を考える ・地球規模の問題や世界の未来を考える

【模造紙のはり合わせ方の例】



令和8年度 各区社会科作品展

日 時：令和8年10月17日（土）※1日のみの開催です

各区会場：

川崎区：新町小 幸区：御幸小 中原区：大戸小 高津区：高津小
宮前区：南野川小 多摩区：南菅小 麻生区：東柿生小

テーマ：「調べてひろがるひとまちくらし」

共 催：川崎市教育委員会